

# おめでとう！2年連続入賞！ 国際協力機構理事長賞 受賞！

第38回 高校生英語弁論大会 渡邊カラナアツタナヤカ さん



8月7日、東京都「国際協力機構(JICA)地球ひろば」で開催された第55回全国国際教育研究大会(主催:全国国際教育研究協議会、共催:関東甲信越静地区高等学校国際教育研究協議会/独立行政法人国際協力機構(JICA)他)において「第38回高校生英語弁論大会」が実施され、本校5年生の渡邊カラナアツタナヤカさん(5年生)が、見事第3位に当たる「国際協力機構理事長賞」を受賞した。

カラナさんは「My view of happiness」というタイトルで、自身のお父さんのルーツがある Sri Lanka(スリランカ)を訪問した際に感じた、現地の質素ながらも幸せに生活する人たちと、それ以外の国や地域で大勢の人々が感じる「幸福」を対比し、論じた。その内容はもちろん、スピーチに求められる抑揚、デリバリー、発音等、どれをとっても完璧にこなし、圧巻のスピーチであった。

この大会は昨年度、本校4年生(当時)の横田菜々子さんが出場し、文部科学大臣賞を受賞したコンテストである。全国47都道府県で行われる予選会を勝ち抜いたわずか9名だけがこの本戦に出場することが出来るという、とても「厳しい」弁論大会としても有名であり、その大会において本校生が2年連続で入賞できたことは大変名誉なことである。カラナさんの努力に敬意を表するとともに、今後の一層の発展をお祈りしたい。(8月8日)

2018年(平成30年)6月8日(金曜日)

下

## 第38回栃木県国際理解 英語弁論大会にて 最優秀賞 受賞!

(下野新聞 6月8日 朝刊にて既報)

国際理解英語弁論大会  
渡邊さん最優秀賞  
高校生が国際理解など  
に関する主張を英語で発  
表する第38回国際理解英  
語弁論大会(県立国際  
教育研究協議会主催)が  
5日、県立博物館講堂で  
開かれた。佐野日大中等  
教育学校5年渡邊カラナ  
・アツタナヤカさんが最  
優秀賞に輝き、30日に都  
内で行われる関東甲信越  
静地区のヒテオ審査に進  
出することが決まった。  
大会には県内から17人  
が出場し、海外での経験  
を通して考えたことや、国際  
的な問題に関する主張な  
どを発表。審査委員長  
・発音などが審査された。  
渡邊さんは、国によっ  
て異なる幸せの価値観に  
ついて発表した。感情を



最優秀賞の渡邊さん(左から3人目)ら入賞者

そのほかの入賞者は次  
の通り。  
優秀賞 渡瀬キミエ(大  
田原東高2年)朝日夢羽  
(佐野日大高3年)努力  
賞 齋藤ラina(宇都宮  
商業高4年)狼山綾乃(佐  
野高3年)オルガ・ダニ  
エラ(全都宮清陵高2年)